

[ドルビープロロジックIIx及びHDCD対応のお知らせ]

DENON製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本機は、ドルビープロロジックIIx及びHDCDの再生に対応しております。
これに伴い追加された機能について説明します。

AVC-A1SRの取扱説明書も合わせてご覧ください。

特長

ドルビープロロジックIIx対応

ドルビープロロジックIIxはドルビープロロジックIIのマトリックスデコード技術を拡張して、2チャンネルで記録された音声を、サラウンドバックチャンネルを含めた最大7.1チャンネルにデコードして再生することができます。また、5.1チャンネルソースについても、最大7.1チャンネルでの再生を楽しむことができます。

音楽再生に適したMUSICモード、映画再生に適したCINEMAモード、ゲームをお楽しみになる場合に最適なGameモードが再生するソースに合わせて選べます。

Gameモードは2チャンネル音声に対してのみ使用できます。

ドルビープロロジックII Gameモード対応

従来のMUSIC/CINEMAモードに加えて、ゲームに最適なGameモードに対応しています。

HDCD® (High Definition Compatible Digital®) デコーダ搭載

HDCDは従来のCDフォーマットとの互換性を保ちながら、デジタルレコーディング時に起こる歪を大幅に低減するエンコーディング・デコーディング技術で、ダイナミックレンジの拡大とハイレゾリューションを実現できます。

通常のCDとHDCD対応CDとを自動的に判別して、それぞれに適応したデジタル処理を行っています。



ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。

“Dolby”、“ドルビー”“Pro Logic”“Surround EX”およびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。



HDCD®、HDCD®, High Definition Compatible Digital®およびMicrosoft®は、米国内や他の国におけるマイクロソフト社の登録商標または商標です。HDCDシステムはマイクロソフト社からのライセンスに基づき製造されています。この製品は下記の特許によって保護されています。米国内：5,479,168、5,638,074、5,640,161、5,808,574、5,838,274、5,854,600、5,864,311、5,872,531。オーストラリア国内：669114。その他の特許は出願中。

サラウンドモードの選び方 (本体取扱説明書の62ページを参照ください。)

(1) 2チャンネルソースの場合

DOLBY SURROUNDボタンを押してドルビーサラウンドモードにします。

サラウンドパラメータのSB CH OUTパラメータでONを選ぶとPLIIxモードになり、OFFを選ぶとPLIIモードになります。

サラウンドパラメータのMODEパラメータからお好みのモードを選びます。以下のようにデコーダーが切り替わります。

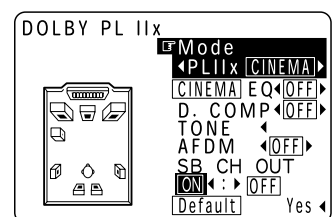
SB CH OUTパラメータをONに設定した場合。

PLIIx CINEMA — PLIIx MUSIC — PLIIx GAME

SB CH OUTパラメータをOFFに設定した場合。

PLII CINEMA — PLII MUSIC — PLII GAME
PL

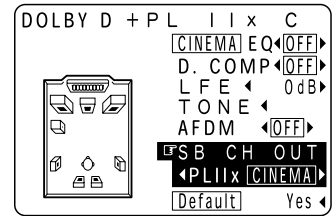
PLIIxモードで再生する場合は、システムセットアップでSp. Backを1Spkrまたは2Spkrに設定します。



(2) マルチチャンネルソースの場合

DOLBY SURROUNDボタンを押してドルビーデジタルモードにします。
サラウンドパラメータのSB CH OUTパラメータからお好みのモードを選びます。
DTSサラウンドモード及びMPEG2 AACモードで再生中も選択可能です。
以下のようにデコーダーが切り替わります。

— PLIIx CINEMA — PLIIx MUSIC — NON MTRX — OFF —
*MTRX



*MTRXはDTS信号の再生時、ES MTRXまたはES DSCRTになります。

PLIIx MUSICモードで再生する場合は、システムセットアップでSp. Backを1Spkrまたは2Spkrに設定します。

PLIIx CINEMAモードで再生する場合は、システムセットアップでSp. Backを2Spkrに設定します。

HDCDの再生について

HDCD対応CDをデジタル接続をして再生した場合は、以下のようにサラウンドモードが短縮表示され、HDCDデコード処理されている状態を表示します。

ディスプレイ表示：“ STEREO□□□□□HDCD ”

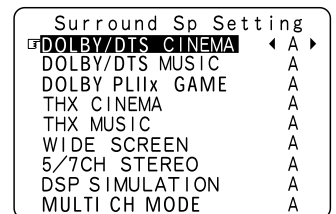
ご注意

HDCD対応プレーヤーとの接続はデジタル接続にてご使用ください。

サラウンドスピーカのバックアップについて

(本体取扱説明書の31ページを参照ください。)

サラウンドスピーカの設定(A/B/A+B)をCINEMA系、MUSIC系、GAME系及びMULTI CH系のサラウンドモードでそれぞれ個別に設定できます。また、サラウンドバックスピーカの設定もそれぞれ個別に記憶します。

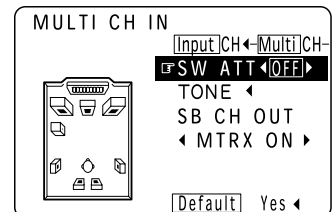


サラウンドパラメータについて

(本体取扱説明書の52ページを参照ください。)

EXT.IN入力モードでの再生時に、サブウーハチャンネルのレベルを下げるパラメータSW ATTが追加されました。ご使用になるプレーヤーによってはSuper Audio CDを再生した時に、SWチャンネルの再生レベルが大きいと感じる場合があります。この時にはSW ATTをONに設定してください。

DENON製プレーヤーの場合は初期設定でご使用ください。



DTS NEO:6 MUSICモードについて

(本体取扱説明書の64ページを参照ください。)

CNTR IMAGE (センターイメージ) パラメータの可変範囲が0.0~1.0になり、初期値も0.3になりました。

DIRECTモードについて

(本体取扱説明書の75ページを参照ください。)

サブウーハーを制御するパラメーターSubwoofer (ON/OFF) が追加になりました。